

三浦半島を歩く 二子山～中尾根

実施日 2010年10月24日(日)
天候 曇
リーダー 一柳 昭
参加者 上野キヨ、若村貴世子、若村勝昭、佐藤金治、一柳昭、山口駿三、伊東勝昭、馬場清士、伊藤久雄、石原勝正、古川美恵子
計11名

費用 品川駅～東逗子駅 780円
田浦駅～品川駅 780円
計 1,560円

タイム 東逗子駅(9:00~9:10)分岐(9:55)
上ノ山(10:40~10:45)下ノ山
(11:00~11:05)阿部倉山
(11:37~11:40)長柄(12:00)森戸
溪谷ゲート(12:15~12:40 昼食)中
尾根取付点(13:15~13:25)乳頭
山(14:50~14:55)田浦梅林(15
:22~15:35)田浦駅(16:00~16:11)

東逗子駅から沼間小学校を回り込みここから二子山ハイキングコースに入る。

逗子市と葉山町の境の尾根は

木々に囲まれた静かで歩き易い道である。楽なのは上ノ山(ここが二子山ハイキングコースの終点である)までで、ここから先は厳しくなる。下ノ山に向か



ながら細い道をアップダウンを繰り返して阿部倉山に着く。ここは草木で囲まれ何も見えない。別のルートもあったが今は廃道になっている。



て急降下し、また登り返して下ノ山に着く。これで二子山を登ったことになる。

ここから急降

下し山腹を巻きながら細い道をアップダウンを繰り返して阿部倉山に着く。ここは草木で囲まれ何も見えない。別のルートもあったが今は廃道になっている。

ここからさらに降り長柄の住宅地に出てUターンするかたちで、左手に先ほど歩いてきた二子山、阿部倉山を、右手に三浦アルプスを見ながら森戸溪谷(冬場



になるとバードウォッチングの人達がよく来る)を歩く。ここ数年の台風などで溪谷の道や崖が崩れ数カ所通行

止めになっていたがゲートをくぐって通過する。

森戸溪谷の終点で休息のあと中尾根に取り付く。3時間程歩いた後のアップダウンが続く中尾根コースは厳しいが1時間半ほど歩くと乳頭山へ。

ここからの景色はすばらしく横浜から三浦半島までがよく見える(いつも見える房総半島はあいにく曇っていたのでよく見えなかった)。



最後の田浦梅林で馬場さんが管理事務所の方に、なぜこのコースに標識がないのかを訊ねたら、私有地が多く自治体が公的な標識を設置できないとの回答が返ってきたそうです。(たしかにコースには個人が書いた小さな標識しかなかった)

お決まりの反省会はリーダーの知人の娘さんが嫁いでいる鰻屋さんで、鰻の蒲焼、天ぷら、馬刺、鮎のくんせい、煮物、山菜などを美味しくいただき盛り上がった。

参加者から三浦半島だから楽だと思っていた、星3ではなく星4だ、道が迷路のようになっていると地図をもらっても個人では歩けないなどと話が出た。たしかにこのエリアは15年位前から十数回ほど歩いているが、未だに歩いたことのない枝道が沢山あるので、暇を見て完歩して見たいと思う。

(記・一柳 昭)

(写真提供・馬場清士)